

セブン-イレブンが三島市まちおこしを全面バックアップ！ 三島市内の 16 店舗に AED を設置

～9/17(金)より、ご当地グルメ「みしまコロッケ」も同時販売開始～

セブン-イレブン・ジャパンは、9月17日（金）、静岡県三島市内のセブン-イレブン 16 店舗に AED（自動対外式除細動器）を設置いたします。行政区単位での AED 設置は、全国初の取り組みです。また、同日より、特産物で有名な三島馬鈴薯を使用した「みしまコロッケ」を、三島市をはじめ近隣市町の 57 店舗で発売いたします。

セブン-イレブンでは、既に、地域のお客様に支持される商品開発や地域防犯体制の強化、地域安全情報の発信と提供等、地域の安全・安心を守る「セーフティステーション活動」を展開しておりますが、今後もより一層の「近くて便利」を追求するとともに、三島市まちおこしを全面的にバックアップいたします。

記

AED（自動対外式除細動器）の設置について **※行政区単位での AED 設置は全国初**



【 設置の概要 】

三島市民の安全・安心を守る「セーフティステーション活動」の一環として AED を設置することで、救命措置の向上を図ります。

この取り組みは、セブン-イレブン・ジャパンが三島市消防本部からの要請を受けたものであり、行政主導での設置は全国初の取り組みとなります。

カウンターフライヤー商品「みしまコロッケ」の販売について



【 商品の概要 】

今回セブン-イレブンで期間限定販売（1ヶ月程度を予定）する「みしまコロッケ」は、今年収穫された新じゃがを使用しています。

「三島馬鈴薯（メークイン）」の特性をいかした口どけのよさが特長です。油っぽくない薄衣に仕上げ、軽いサクサクした食感を実現しました。

「みしまコロッケ」
（税込 100 円）

※店頭・店内にて、のぼりまたはロゴマーク入りのPOPを掲示して販売いたします。

